

クラブ概要記入要領

1 クラブ概要の作成について

クラブ概要の作成に当たっては、以下のとおり記入してください。

なお、クラブ概要の項目(9)から(15)は、文部科学省が毎年度実施する「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」との整合をとってください。

(1) クラブ名

クラブの名称を記入してください。

(2) 事務所所在地・連絡先

事務所の住所・連絡先を記入してください。また、ホームページを開設している場合はホームページアドレスを記入してください。

(3) 設立年月日

クラブを設立した年月日を記入してください。

(4) 法人格

法人格を取得している場合は、法人格の種類と取得年月日を記入してください。取得していない場合は記入不要です。

(5) 理念

クラブの理念を記入してください。

(6) 中期目標・計画

5から10年後のクラブの目標(目指すべき姿)と、それに向けた計画について、事業展開、会員数、運営体制、財源、他団体との連携等の観点から記入してください。

(7) 対象地区

クラブが対象とする主な地区を記入してください。なお、対象地区の人口を把握している場合は人口(概数)も記入してください。

(8) クラブマネージャー

クラブマネージャーの氏名と就任期間を記入してください。

(9) 運営に携わるスタッフ

クラブマネージャーや事務局員を配置している場合、人数と1日当たりの平均手当を記入してください。

ボランティアスタッフについては、クラブ運営(単発イベント等を含む)に関わるボランティアスタッフの1年間の延べ人数(指導者含む)を記入してください。

<手当計算方法>

月・週あたり・時給の手当の場合などは、1日あたりに換算してください。

例1：月給20万円のクラブマネージャー・月20日勤務の場合

$$\Rightarrow 20 \text{万円} \div 20 \text{日} = \underline{1 \text{万円} / \text{1日}}$$

例2：時給1,200円のクラブマネージャー・1日8時間勤務の場合

$$\Rightarrow 1,200 \text{円} \times 8 \text{時間} = \underline{9,600 \text{円} / \text{1日}}$$

(10) 会員数

7月1日現在の会員数を男女別・年代別に記入してください。

そのうち、未就学児、小・中学生、障害者の人数を把握している場合は、それぞれの人数を記入してください。

(11) 指導者

クラブに所属している指導者（外部指導者除く）について、有資格指導者と資格を持たない指導者の人数と1回当たりの平均手当を記入してください。

<手当計算方法>

月・週・1日あたりの手当の場合などは、1回あたりに換算してください。

例1：時給1,200円の指導者・概ね1回につき2時間指導の場合

$$\Rightarrow 1,200 \text{円} \times 2 \text{時間} = \underline{2,400 \text{円} / \text{回}}$$

例2：月給20万円の指導者・月20日勤務・1日2回指導の場合

$$\Rightarrow (20 \text{万円} \div 20 \text{日}) \div 2 \text{回} = \underline{5,000 \text{円} / \text{回}}$$

(12) 財政状況

クラブの年間予算について記入してください。

<留意事項>

①収入について

- ・自治体・スポーツ団体などからの委託費がある場合は、〇〇事業委託費、〇〇施設管理委託費などの予算事項名を備考欄に記入してください。
- ・委託費には、委託契約による収入額を計上し、その内の指定管理費の額を記入してください。
- ・補助・助成金がある場合は、都道府県・市町村補助金、スポーツ振興くじ助成金などの予算事項名を備考欄に記入してください。
- ・寄付金のある場合は、個人・法人の区分ごとに件数を備考欄に記入してください。

②支出について

- ・クラブマネージャー、事務局員の手当等については人件費に記入してください。
- ・スポーツ指導者の手当等については指導者謝金に記入してください。
- ・次年度繰越金はその他に記入してください。

③その他

- ・収入と支出の総額は等しくなります。

(13) 活動拠点

主となる活動拠点施設名とその所在地（住所）を記入してください。

(14) 指定管理の有無

指定管理の有無と、有の場合、指定管理する施設名を全て記入してください。

(15) クラブの特色ある取組（他分野との連携・協働等）

特に工夫をこらして取り組んでいる（他分野と連携・協働している）ことがあれば記入してください。

<子育て支援>

例1：学童保育や放課後子ども教室への指導者派遣

例2：学童保育や放課後子ども教室との協働によるスポーツ教室等の開催

例3：不登校や引きこもりの子どもや、特別な支援が必要な子どものスポーツ活動の場を提供するための取組

<学校との連携>

例1：クラブから学校の体育授業への指導者派遣

例2：クラブから学校運動部活動（中学・高校）への外部指導者の派遣

例3：学校の教員を対象とした講習会の開催

例4：学校で運動部活動が実施できない種目について、運動部活動の代替としてクラブが行う活動

<大学・企業との連携>

例1：学生のインターンシップ等により指導者やクラブの運営補助として活用

例2：大学や企業の施設を活用したスポーツ教室等の開催

例3：企業を対象としたスポーツ・健康教室等の開催（指導者の派遣含む）

例4：企業が職員を対象として行う健康診断に対する連携協力

<健康づくり・トップアスリートの活用等>

例1：医療費の削減を具体的な目標として掲げた取組

例2：行政の健康福祉部局や外郭団体から事業を受託して地域住民の健康づくり事業を実施

例3：医療機関等と連携した取組

例4：20～30歳代のスポーツ参加促進に向けた取組

例5：トップアスリートを活用したスポーツ教室等の開催

例6：障害者スポーツと連携した取組

<他クラブやスポーツ団体との連携>

例1：近隣のエリアにおいて、総合型クラブとネットワークを構築し、連携・協働した事業を実施

例2：複数の総合型クラブが指導者や施設等を共有し、スポーツ教室等を開催

例3：他のスポーツ団体（総合型クラブ除く）とスポーツ教室等の共同開催

例4：他のスポーツ団体（総合型クラブ除く）と施設を共有

例5：フィットネスクラブなどの民間スポーツクラブと連携した取組

例6：プロチームやトップアスリートを有する企業と連携した取組

(16) 変更履歴

新規で作成する際は、記入不要です。

2 クラブ概要の変更について

クラブ概要の変更にあたっては、以下のとおり変更してください。

■クラブ概要(1)から(8)の変更方法

クラブ概要の(1)から(8)の項目に変更が生じた場合、クラブで保管しているクラブ概要を変更し、(16) 変更履歴に変更内容を記入の上、すみやかに広域SCに報告してください。

※(7)の対象地区の人口については、変更報告は不要です。

■クラブ概要(9)から(15)の変更方法

(9)から(15)については、文部科学省が毎年度実施する「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」の際に、クラブで保管しているクラブ概要の内容を更新してください。